

# 医学と儒学

## 近世東アジアの医の交流

人文書院 2023



向静静

近世東アジアの医の交流

医学と儒学

近世日本の  
医家は、  
なぜ「復古」を  
唱えたのか。

「論語」「孟子」「周礼」などの儒教経典、伊藤仁斎や荻生徂徠の儒学、麻疹・痘瘡・腸チフスなどの疫病、東アジアの国際情勢から様々な影響を受け、絶えず変容し続けていた近世日本の医学。古方派医学の「四大家」後藤良山・香川修庵・山脇東洋、吉益東洞が実践した「復古」の多様性を解き明かし、彼らを近代医学の評価から解放する、近世日本医学史を再定位する意欲作。

人文書院



著者

**向 静静** Dr. XIANG Jingjing  
立命館大学立命館アジア・日本研究機構 助教

講評者



真柳 誠  
茨城大学 名誉教授



長野 仁  
森ノ宮医療大学 教授



海原 亮  
住友史料館 主席研究員

プログラム

- 16:30 開会 (司会：松川 雅信)
- 16:35 - 17:00 著者による新著紹介
- 17:00 - 17:45 講評・コメント  
真柳 誠 (茨城大学 名誉教授)  
長野 仁 (森ノ宮医療大学 教授)  
海原 亮 (住友史料館 主席研究員)
- 17:45 - 18:00 質疑応答



司会

松川 雅信  
神戸市外国語大学 講師

2023年12月15日(金)  
16:30 - 18:00

会場：Zoomにてオンライン開催  
言語：日本語

参加無料

要事前登録  
以下のフォームよりご登録ください



<https://tinyurl.com/yw542kp9>

主催：立命館大学アジア・日本研究所(AJI)  
<http://www.ritsumeikan.ac.jp/research/aji/>  
問合先：立命館大学アジア・日本研究所 研究集会事務局 [aji-con@st.ritsumeikan.ac.jp](mailto:aji-con@st.ritsumeikan.ac.jp)